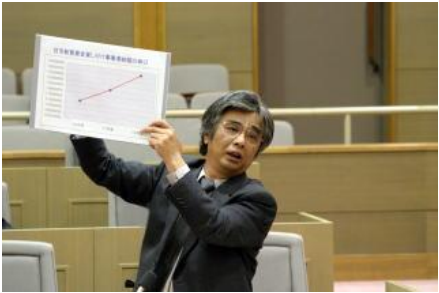


# JUN通信

高木 純の市政だより



吉野川市議 高木 純

## 一生に一度の成人式、楽しみにしていたのに…

一生に一度しかない成人式。息子や娘のために晴れ着を用意した保護者の方も多いいはず。ところが、その記念写真には妨害する青年が寝そべって写り込んでいます。

市は、「一生に一度の成人式を楽しみにしていた新成人やその保護者の方々の精神的被害は推し量ることが出来ない」として、記念写真を新成人に送付する際に、運営側としてのお詫びの文書を送りました。この事件、市の対応の遅れが被害を拡大させたの

ではないでしょうか？

「後で警察に相談するぐらいなら、なぜその場でしなかったのか？」こんな疑問を持っている市民も多いいはず。

高木純は、三月議会でのこの問題について質問しました。納得できる答弁ではありませんが、その要旨を掲載します。

裏面には「行政に対する暴力・暴言への市の対応について」の質問と市の答弁を掲載しています。

### 成人式妨害事件 議会での質問と答弁

## なぜ早く警察に通報しなかったのか？

質問 高木 純

一月三日の成人式の妨害事件の市の対応について、一番不可解なのは、なぜ暴言や妨害にたいしてその場で、毅然とした対応をとれなかったのか？ もっと端的に言えば、なぜ早く110番通報しなかったのかということ。

「教育委員会の職員が注意したら『殺すぞ』と怒鳴り、腕の入れ墨まで見せて威嚇した」と新聞記事に書かれているが、これは完全に犯罪行為だ。注意してもダメなら警察に通報するべきだが、新聞記事によると『暴行や器物破損がなかった、他の出席者のためにも式を中断せずに進行を優先した』とのこと。

しかし、「殺すぞ」と怒鳴った時点で暴行と脅迫ですし、器物破損はなくても成人式は台無しになり記念写真にも写り込んでおり、その写真もい思い出にはならない。子供の成人を楽しみにしていた親御さんにすれば、残念きわまる事件だ。注意してもやめないなら、直ちに警察に通報すれば、その後の妨害はなかったと考えられ、記念写

真も妨害なく撮影できていたはず。

新聞では高知市の事例を取り上げていたが、他県でなくても旧川島町でも同じようなことがあり、当時の若い中村健町長が壇上から叱り飛ばした。

記念写真を写すシーンをテレビニュースで見たが、市長の戸惑ったような表情を見て悲しくなった。

市長がマイクを握って妨害をする者を叱れば、その毅然とした姿に呼応して善良な新成人や見に来ていた保護者からも、妨害する者を批判する声が上がったはず。

体を張ってでもやめさせるべきだと私は思うし、そんなことをしたら何をやるかわからないと危惧するならば、市長が警察に通報するよう職員に命ずればよい。なぜそうしなかったのか？

答弁 川真田市長 【原文のまま】

まず最初に、今回の件につきましては、議員各位はじめ市民の皆様に変なご心配をおかけしましたことを改めてお詫び申し上げます。

この度の新成人の一部の傍若無人な言動は常軌を逸するもので、職員が注意をしても従う様子もなく逆に暴言を吐く者もおり、アルコールが入って、いわゆるハイな状態で仮に私が一喝したとしても聞く耳持たずといったことであり、また逆上して暴挙に出て、撮影自体が更に大混乱になりはしないかということが懸念されました。

従って予定通り終わらせることを最優先と判断し、職員へ注意を続けるよう指示しました。

職員の指示に従わなかった数人の新成人の行動は、成人式を混乱させるものであり、また、成人として社会的に許されるものではないことから担当課へは警察署に相談し、適切な対応を図るよう指示いたしました。

今回事件を起こした新成人には強く反省を求めるとともに、今後このような事がないよう対処して参る所存でございます。